

プラスチックごみによる海洋汚染と 私たちの暮らしを考える シンポジウム

近年、新たなごみ問題であるプラスチックごみによる海洋汚染が世界的に大きく取り上げられ、とりわけ「マイクロプラスチック」による生態系への影響が強く懸念されています。こうしたことから、プラスチックごみを含めた海洋ごみに対する県民の理解を深め、今、何をすべきかを考える場としてシンポジウムを開催します。

開催日時 **7月27日土** 13:30~16:30

開催場所 秋田市山王中島町 **県生涯学習センター**

◆主催: 特定非営利活動法人環境あきた県民フォーラム

◎後援: 秋田県/秋田海上保安部/秋田魁新報社/秋田化学技術協会/秋田化学工学懇話会
特定非営利活動法人秋田土壌浄化コンソーシアム/あきた環境懇話会/特定非営利活動法人秋田パドラーズ
あきたエコマイスター県北協議会/あきたエコマイスター県央協議会/あきたエコマイスター県南協議会



参加無料
定員 **150名**
※申込みは定員になり次第
締め切りとさせていただきます。

第1部 13:30~15:00

基調講演・質疑応答

プラスチックごみによる海洋汚染の 現状と課題について



講師 東京海洋大学名誉教授

かね ひろ はる ゆき
兼廣 春之氏

講師プロフィール

- 富山県出身。
- 東京工業大学大学院博士課程修了。
- 卒業後、約5年間、民間企業でプラスチックの開発・研究に従事。
- 1980年から東京水産大学(現東京海洋大学)の教官として約30年プラスチックや繊維材料の研究に従事。併せて、海洋環境問題(プラスチックによる海洋汚染)について調査研究。
- 専門は環境機能材料学。
- 国の海岸漂着物対策専門家会議や中央環境審議会水環境部会の委員などを歴任。
- 2009年環境大臣賞受賞。
- 2016年3月大妻女子大学退職。現在に至る。

第2部 15:15~16:30

テーマ パネルディスカッション

「海洋ごみと私たちの暮らしを考える」

コーディネーター

秋田県立大学 准教授 **木口 倫氏**
アドバイザー
東京海洋大学 名誉教授 **兼廣 春之氏**

①漂着ごみの現状について

男鹿市生活環境課

②河川ごみの現状について

特定非営利活動法人秋田パドラーズ

③GPSを装着した模擬ごみの河川 流出調査について

秋田県温暖化対策課

④あきたクリーンパートナーとし ての活動について

大仙市船場町二丁目うつくし隊

お申込み・お問い合わせ **NPO法人 環境あきた県民フォーラム**

〒010-1403 秋田市上北手荒巻字堺切24-2[遊学舎内]

☎018-839-8309 FAX 018-839-0188

[9:30~17:30(月~金曜日)] E-mail: mail@eco-akita.org